

巻頭言

通訳翻訳研究所長 大森 裕實

通訳翻訳研究所(Institute of Interpreting and Translation)は愛知県立大学外国語学部附置の組織として(前身の高等言語教育研究所を廃止して)平成28(2016)年4月に設置された、新しいコンセプト“「理論的基盤研究」と「実践的応用研究」の融合”に基づく研究機関である。本研究所は、多言語にわたる通訳翻訳の理論と実践を研究し、その成果を学内及び愛知県下の行政・企業・団体等に還元することを目的とする。

本目的達成のために、外国語学部(英米学科と国際関係学科をブリッジするEICコース、中国学科の翻訳・通訳コース)・大学院国際文化研究科(国際文化専攻の英語高度専門職業人コース)・研究所(通訳翻訳研究所)において、通訳翻訳の教育と研究を一貫して行なうことにより、通訳翻訳の研究・教育の充実と通訳者・翻訳者の輩出を図る——これこそ基本コンセプトに掲げた「実践的応用研究」を体現するものである。実務経験豊かな講師による講演会や研究会の開催、理論の基盤となる言語学講座の開講、支援テクノロジーの研究及び開発、教材作成、学内グローバル化の支援、研究所年報の刊行などを行なう。

このたび、上掲の事業計画に基づき、通訳翻訳研究所年報第 1 号を発行する運びとなったことは同慶の至りである。誌名は、前身の高等言語教育研究所年報として定着感のある『ことばの世界』を継承し、その第 9 号(ISSN も 1884-006X を継続使用)とした。本誌には、研究所員による学術論文に加えて、本研究所が主催または支援する活動報告を掲載した。ご高覧のうえ、忌憚のないご意見を本研究所(E-mail: IITsince2016@for.aichi-pu.ac.jp / Tel: 0561-76-8654 [office direct])までお寄せいただければ幸いである。

さて、本研究所設立予定が 1 年前倒しされて開設に至ったという学内事情に起因する事態に右往左往しながらも、平成 28(2016)年度に実施した事業活動は次のとおりである。

1. 公開講演会の開催(「キックオフセミナー」「特別講演会」)
2. ワークショップの開催(「同時通訳ワークショップ」「EIC 支援ワークショップ」)
3. 研究所ゼミナールの実施(「翻訳講座—理論と実践—」)
4. 研究所所蔵図書及び資料の充実(「通訳研究」「翻訳研究」)
5. 大学院生研究支援([英文法研究会])
6. 研究所年報『ことばの世界』第 9 号の刊行
7. 公的視察の受入と対応(「法人評価委員会視察」「愛知県堀井副知事視察」「中部経済連合会・藤原常務理事視察」「愛知県部内地方機関・公立大学法人連絡調整会議視察」「JICE〈対日理解促進交流プログラム〉ASEAN 学生施設見学」)

本研究所の設立が学内外の社会的関心を集めたことは、研究所開設記念「キックオフセミナー」に 240 名を越える参加者を数え、メディア 3 社において採り上げられたことから証左されるであろう——中日新聞(名古屋)2016 年 5 月 11 日付朝刊「なごや東版」、NHK 名古屋放送局 2016 年 5 月 15 日昼のニュース、朝日新聞(名古屋)2016 年 5 月 18 日付朝刊。こうした期待に応

えるべく、本研究所は 5 年先の外国語学部及び大学全体の人材育成に関する方向性に対する見通しを誤らずに、夢のある事業計画を立案し、その実現に向けて確実に歩みを進めていきたいと考えている。

最後に、本年度は本所長みずから学長特別教員研究費(研究テーマ「〈通訳〉に関する理論的基盤研究と実践的応用研究」)を受給して、欧州における通訳者育成の中核であるジュネーブ大学(スイス)に「翻訳通訳学部」「大学院博士前期・後期課程(通訳コース・翻訳コース)」を視察し、本学外国語学部 EIC コース及び大学院国際文化研究科英語高度専門職業人コースの今後と、本研究所が関わる支援体制について考究する絶好の機会を得ることができたことを附言しておきたい。この件については、紙面を改めて報告するが、こうした活動に日頃から理解と協力を示してくださる高島忠義学長、吉池孝一外国語学部長、日本通訳翻訳学会の水野的会長及び船山仲他前会長(神戸市外国語大学長)に謝意を表して、巻頭言の締め括りとする。

平成 28 年 (2016 年)度 研究所会議構成員

研究所長	大森 裕實	(英米学科)
副研究所長	原 潮巳	(ヨーロッパ学科フランス語圏専攻)
副研究所長	森田 久司	(英米学科)
外国語学部長	吉池 孝一	(中国学科)

部門長会議

通訳研究・実践部門	大森 裕實
翻訳研究・実践部門	原 潮巳
支援テクノロジー研究部門	森田 久司

研究所員

通訳研究・実践部門	袖川 裕美	(英米学科)
	小池 康弘	(ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻)
	田中 敬一	(ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻)
	糸魚川美樹	(ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻)
	Jan Gerrit Strala	(ヨーロッパ学科ドイツ語圏専攻)
翻訳研究・実践部門	大野 誠	(英米学科)
	松本三枝子	(英米学科)
	田中 敬一	※通訳研究・実践部門兼任
	黄 東蘭	(中国学科)
支援テクノロジー研究部門	吉池 孝一	
	Jan Gerrit Strala	※通訳研究・実践部門兼任
担当職員	夏目 美和	(学務課)
	加藤 佳久	(学務課)

研究所ウェブサイト URL <http://www.for.aichi-pu.ac.jp/iit-ibara/index.html>